

令和2年度（2020年度）（公財）津山社会教育文化財団事業計画書

1. 令和2年度概況

本年度も昨年度に引き続き下記項目について更なる充実を図る。

(1) 公益事業(教育普及活動)の充実

中核施設である「津山科学教育博物館（つやま自然のふしぎ館）」における

- ① 各種研修、企画事業(夏季に実施するナイトミュージアム等)の実施。
- ② 館内研修会(中・高校生)の実施拡充。
- ③ 館外における出前講座、講演会の実施。

(2) 公益財団法人として法令の遵守及び理事会、評議員会等の充実。

(3) 「歴史民俗館」及び「森本慶三記念館」の地域社会への有効活用策の検討

2. 博物館の運営（定款4条第1項）

（事業費：10,392千円）

(1) 博物館の開館状況

・開館日数：年間 312日（休館日53日）

注）1, 2, 6, 11, 12月は月、火曜日が休館。3, 7, 9月は月曜日が休館。

（その他の月と祝日は全日開館）

年末年始（12月29日～1月2日）は休館。

・開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

(2) 展示品（保管品は除く）

① 津山科学教育博物館（つやま自然のふしぎ館）

・動物のはく製標本	1,200点	
・化石、鉱石類の標本	1,270点	（一部ケース単位）
・蝶、昆虫類の標本	220点	（ケース単位）
・貝類標本	1,870点	（ケース単位）
・人体生理標本（実物、模型）	130点	
・その他関連する標本類	460点	
合計	5,150点	

注）ケース単位：小物単品が複数個ケースに収納されている。

② 歴史民俗館

・津山商人、津山藩及びキリスト教関係資料	690点	
（図書関係の一部は③へ移動）		
・その他の関連資料	100点	
合計	790点	

③ 森本慶三記念館

・図 書	66,800点
・備 品	210点
合 計	67,010点

(3) 入館料 (円)

	大 人 (高校生以上)	小 人 (小中学生)	幼 児 (4,5歳)
つやま自然のふしぎ館	700	600	400
歴史民俗館	500	300	無料
両館共通	1000	700	400

障がい者、高齢者（70才以上）、団体（20人以上）割引有り

3. 企画事業（定款第4条第1項）（事業費：第2「博物館の運営」に含む）

(1) 津山科学教育博物館（つやま自然のふしぎ館）の企画事業

① ナイトミュージアムの実施。

- ・期 日：8月上旬
- ・内 容：夜間、博物館を開放し、野生動物の夜の生態を観察する。

② 博物館実習

- ・期 日：8月中旬 8日間
- ・内 容：学芸員資格取得希望の大学生に対し、博物館実習を実施。

③ 講演会

- ・期 日：6～10月 2～3回
- ・内 容：「地球温暖化と野生動物保護」に関する講演会。
- ・対 象：県内高校、大学（要望に応じて実施）

④ 館内研修会

- ・期 日；下期 2～3回
- ・内 容：館内展示動物を観察しながら野生動物の生態を確認する。
- ・対 象：県内の中学校、高校、大学（要望に応じて実施）

(2) 歴史民俗館の企画事業

今年度は特になし。

4. 展示品、資料等の収集、展示公開（定款第4条第1項）

(1) 資料の購入 今年度は無し。

(2) 資料の貸出 他館または公共施設からの要望に応じて随時貸出し予定。

5. 設備改修計画

今年度は無し。

6. そ の 他

森本慶三記念館（登録有形文化財）の建物管理及び公開。（定款第4条第1項）

以 上